

**FREQROL-F500J シリーズから**  
**FREQROL-F700PJ シリーズへの置換え資料**

置換えに関する寸法、結線、パラメータについて次頁以降に記します。

## 1. 寸法

FREQROL-F500J シリーズから FREQROL-F700PJ シリーズへ置き換える場合、取付け寸法は同一寸法となっています。

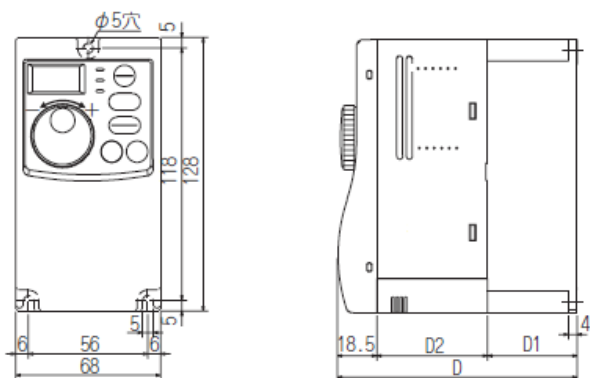
詳細の寸法につきましては、次ページ以降の外形寸法図をご参照願います。

電源電圧	既設インバータ	置換えインバータ	取付け寸法
3相 200V	FR-F520J-0.4K	FR-F720PJ-0.4K	同一寸法
	FR-F520J-0.75K	FR-F720PJ-0.75K	同一寸法
	FR-F520J-1.5K	FR-F720PJ-1.5K	同一寸法
	FR-F520J-2.2K	FR-F720PJ-2.2K	同一寸法
	FR-F520J-3.7K	FR-F720PJ-3.7K	同一寸法
	FR-F520J-5.5K	FR-F720PJ-5.5K	同一寸法
	FR-F520J-7.5K	FR-F720PJ-7.5K	同一寸法
	FR-F520J-11K	FR-F720PJ-11K	同一寸法
	FR-F520J-15K	FR-F720PJ-15K	同一寸法
3相 400V	FR-F540J-0.4K	FR-F740PJ-0.4K	同一寸法
	FR-F540J-0.75K	FR-F740PJ-0.75K	同一寸法
	FR-F540J-1.5K	FR-F740PJ-1.5K	同一寸法
	FR-F540J-2.2K	FR-F740PJ-2.2K	同一寸法
	FR-F540J-3.7K	FR-F740PJ-3.7K	同一寸法
	FR-F540J-5.5K	FR-F740PJ-5.5K	同一寸法
	FR-F540J-7.5K	FR-F740PJ-7.5K	同一寸法
	FR-F540J-11K	FR-F740PJ-11K	同一寸法
	FR-F540J-15K	FR-F740PJ-15K	同一寸法

\*FR-F500J シリーズはそれぞれ FR-F700PJ シリーズと同一寸法です。

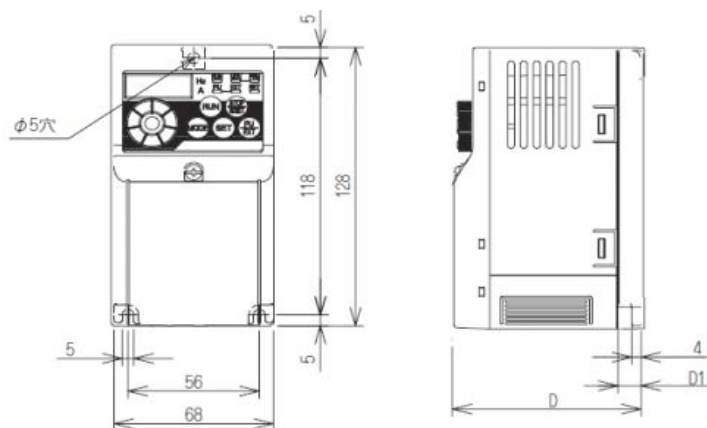
外形寸法図 (単位 : mm)

■FR-F520J-0.4K、0.75K



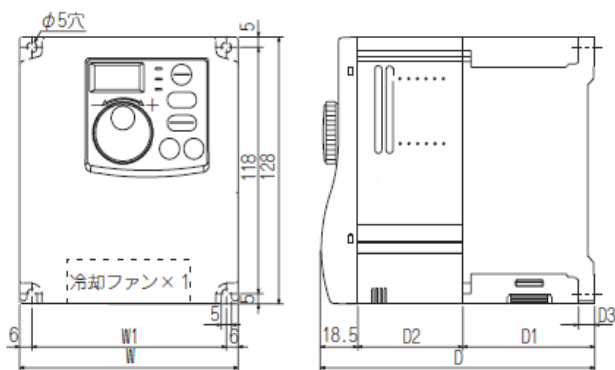
インバータ形式	D	D1	D2
FR-F520J-0.4K	112.5	42	52
FR-F520J-0.75K	132.5	62	52

■FR-F720PJ-0.4K、0.75K



インバータ形式	D	D1
FR-F720PJ-0.4K	112.5	42
FR-F720PJ-0.75K	132.5	62

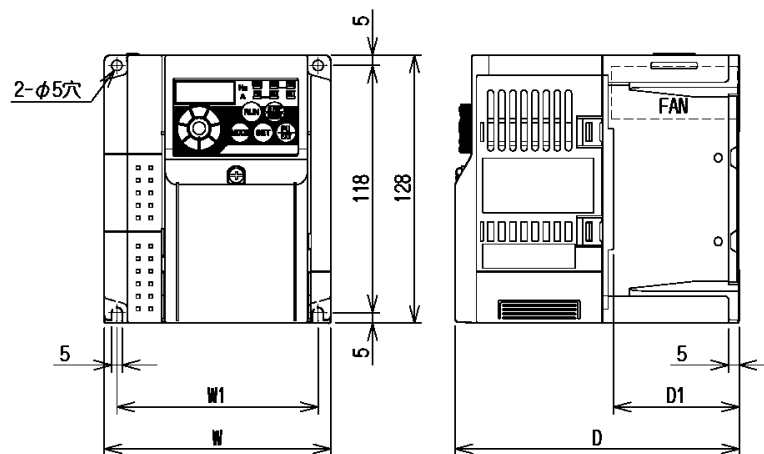
■FR-F520J-1.5K~3.7K



インバータ形式	W	W1
FR-F520J-1.5K、2.2K	108	96
FR-F520J-3.7K	170	158

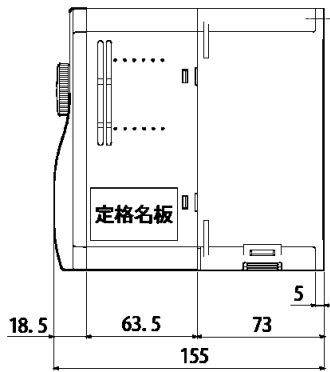
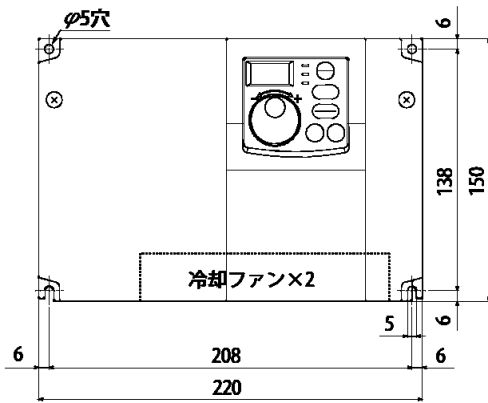
インバータ形式	D	D1	D2	D3
FR-F520J-1.5K、2.2K	135.5	65	52	8
FR-F520J-3.7K	142.5	72	52	5

■FR-F720PJ-1.5K~3.7K

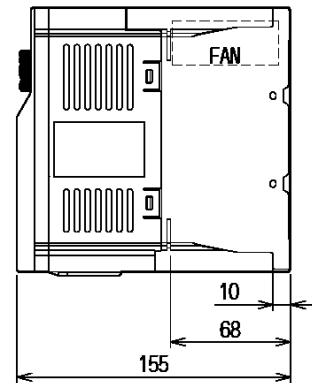
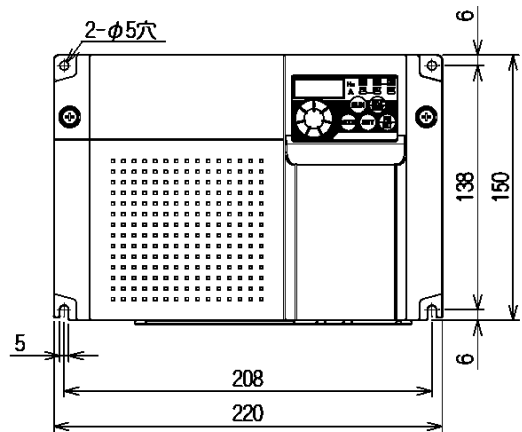


インバータ形式	W	W1	D	D1
FR-F720PJ-1.5K、2.2K	108	96	135.5	60
FR-F720PJ-3.7K	170	158	142.5	66.5

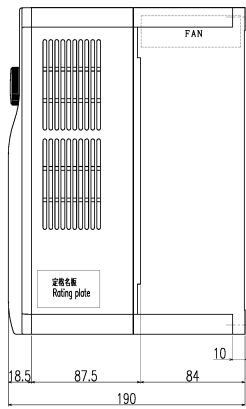
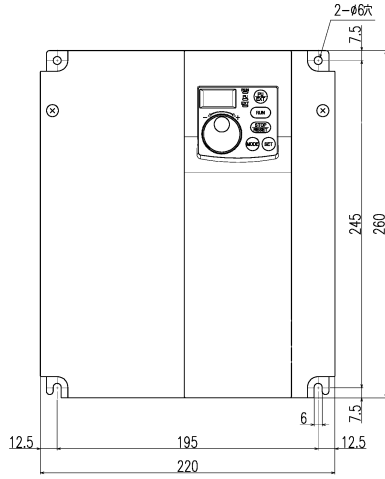
■FR-F520J-5.5K、7.5K



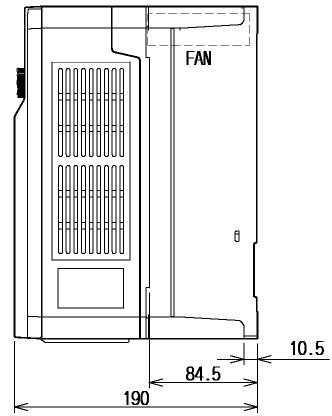
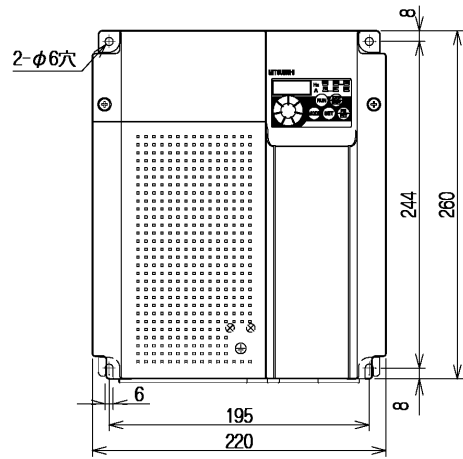
■FR-F720PJ-5.5K、7.5K



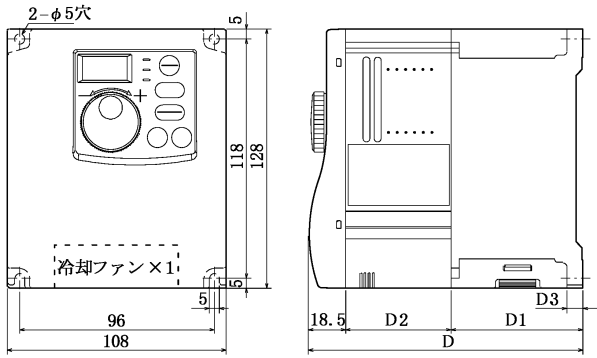
■FR-F520J-11K、15K



■FR-F720PJ-11K、15K



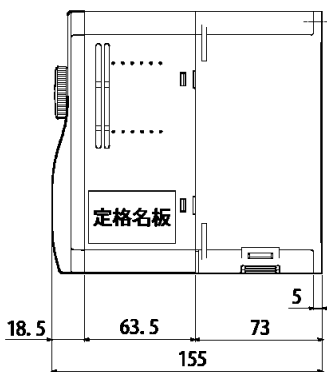
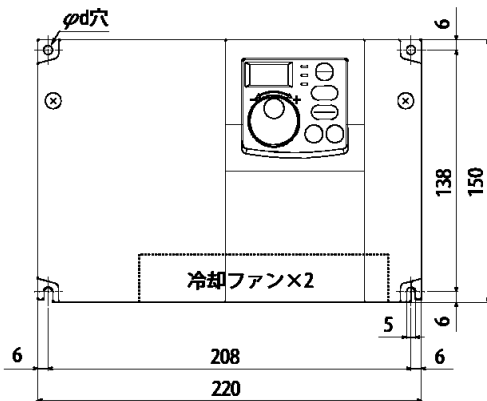
■FR-F540J-0.4K~3.7K



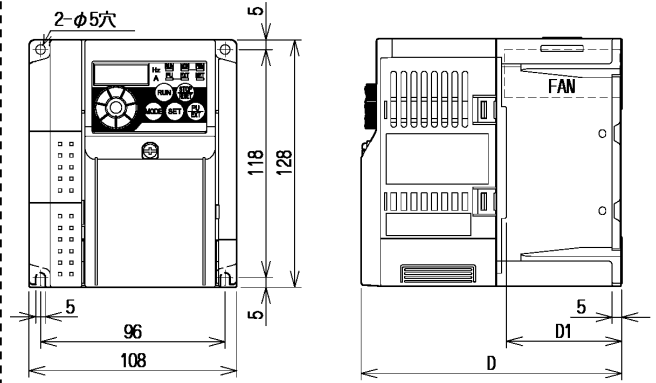
インバータ形式	D	D1	D2	D3
FR-F540J-0.4K	129.5	59	52	5
FR-F540J-0.75K	129.5	59	52	5
FR-F540J-1.5K	135.5	65	52	8
FR-F540J-2.2K	155.5	65	72	8
FR-F540J-3.7K	165.5	65	82	8

(注)0.4K、0.75Kには冷却ファンが付きません。

■FR-F540J-5.5K、7.5K



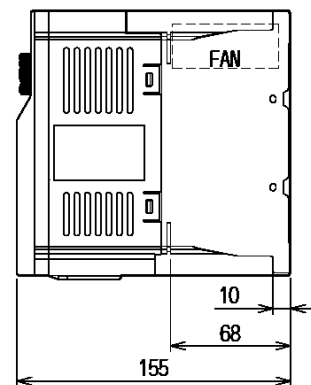
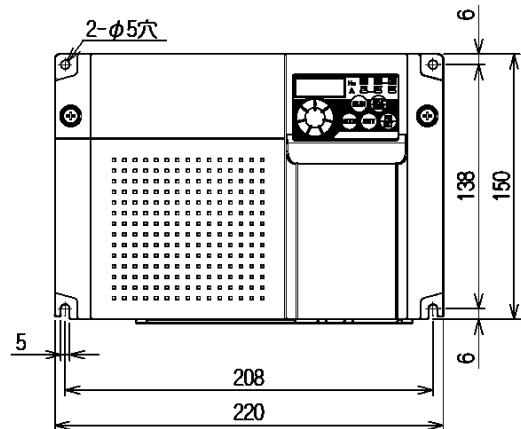
■FR-F740PJ-0.4K~3.7K



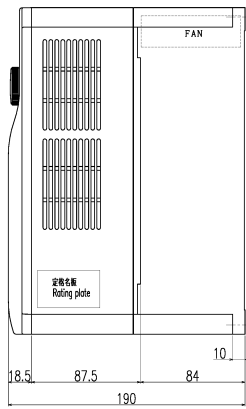
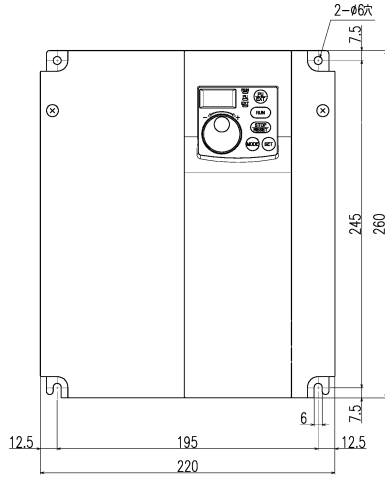
インバータ形式	D	D1
FR-F740PJ-0.4K	129.5	54
FR-F740PJ-0.75K	129.5	54
FR-F740PJ-1.5K	135.5	60
FR-F740PJ-2.2K	155.5	60
FR-F740PJ-3.7K	165.5	60

(注)0.4K、0.75Kには冷却ファンが付きません。

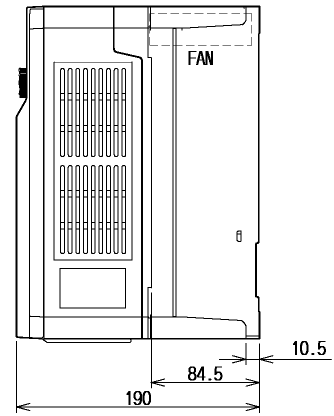
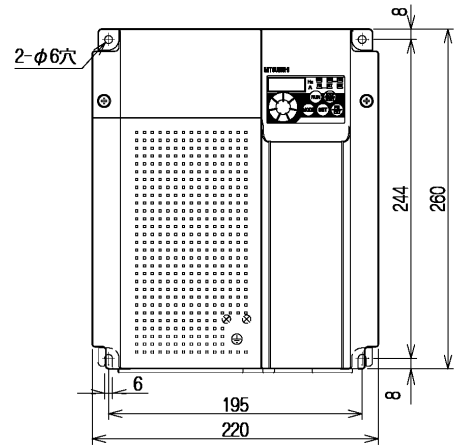
■FR-F740PJ-5.5K、7.5K



■FR-F540J-11K、15K



■FR-F740PJ-11K、15K



## 2. 結線

基本的に端子名称が同じなので、名称にあわせて接続してください。  
端子サイズについては9、10ページを参照ください。

[標準タイプインバータの場合]

種類		FR-F500J 端子名称	FR-F700PJ 対応 端子名称	備考
主回路		R/L 1, S/L 2, T/L 3	R/L 1, S/L 2, T/L 3	
		U, V, W	U, V, W	
		P/+	P/+, PR	FR-F500J には、PR 端子は装備されていません。
		P/+, N/-	P/+, N/-	
		P/+, P 1	P/+, P 1	
		Ⓧ	Ⓧ	
制御回路・入力信号	接点	STF	STF	入力端子機能選択によって端子の機能が選択できます。
		STR	STR	
		RH	RH	
		RM	RM	
		AU	AU	端子 5、端子 SE とは絶縁されています。
		SD	SD	
		PC	PC	
アナログ	設定 周波数	10	10	
		2	2	
		5	5	端子 SD、端子 SE とは絶縁されています。
		4	4	
サーミスタ	PUCサーミ スタ入力	/	10	
		/	2	
出力信号 制御回路	接点	A, B, C	A, B, C	
	オープン コレクタ	RUN	RUN	
		SE	SE	端子 5、端子 SD とは絶縁されています。
	パルス	FM	FM	
通信	RS-485	PUコネクタ	PUコネクタ	



端子サイズ

〔主回路端子〕

電圧 クラス	容量	FREQR0L-F500J				FREQR0L-F700PJ			
		R/L1, S/L2, T/L3	U, V, W	P/+, N/- P1	⊕	R/L1, S/L2, T/L3	U, V, W	P/+, N/- P1, PR	⊕
3相 200V	0.4K~0.75K	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5
	1.5K~2.2K	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4
	3.7K	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4
	5.5K	M5	M5	M5	M5	M5	M5	M5	M5
	7.5K, 11K	M5	M5	M5	M5	M5	M5	M5	M5
	15K	M6	M6	M6	M6	M6	M6	M6	M5
3相 400V	0.4K~11K	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4
	15K	M6	M6	M6	M6	M5	M5	M5	M5

[制御回路端子]

FREQR0L-F500J		FREQR0L-F700PJ
制御回路		制御回路
A, B, C 以外	A, B, C	スプリングクランプ端子
M2 差込式 ⊖ ネジ端子	M3 差込式 ⊖ ネジ端子	

(注 1) FR-F500Jにて弊社紹介のフェニックス・コンタクト製棒状端子をご使用の場合、スプリングクランプ端子台に適合しないためFR-F700PJでは使用できません。(その他の棒状端子でもサイズ等の違いにより、FR-F700PJに配線できない場合があります。)この場合、棒状端子を切断し、電線の被覆をむいて裸線として使用するか、下記紹介品の棒状端子をご使用願います。また、適用可能電線サイズにご注意願います。

表. FREQR0L-F700PJ 制御端子台適用電線サイズ (裸線の場合)

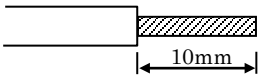
電線被覆むきサイズ	適用可能裸線サイズ
	単線 (mm <sup>2</sup> )
 <p>電線は、バラつかないように、よって配線処理をしてください。また、半田処理はしないでください。</p>	0.3~0.75

表. FREQR0L-F700PJ 制御端子台適用電線サイズ (棒状端子の場合)

棒状端子型式 (フェニックス・コンタクト製)		適用可能裸線サイズ (mm <sup>2</sup> )
絶縁スリーブ付	絶縁スリーブなし	
AI 0.5-10WH	-	0.3~0.5
AI 0.75-10GY	AI 0.75-10	0.75
AI 1-10RD	A 1-10	1
AI 1.5-10BK	AI 1.5-10	1.25、1.5
AI-TWIN 2×0.75-10GY	-	0.75(2本用)

棒状端子型式 (ニチフ製)		適用可能裸線サイズ (mm <sup>2</sup> )
棒状端子品番	棒状端子品番	
BT 0.75 - 11	VC 0.75	0.3~0.75

\*FREQR0L-F700PJシリーズとFREQR0L-F500Jシリーズとは棒状端子の長さが異なります。  
(FREQR0L-F700PJシリーズ：10mm、FREQR0L-F500Jシリーズ：6mm)

### 3. パラメータ

パラメータ番号はほぼ同じですが、一部設定値等が異なる個所があります。下表を参考に設定してください。

**FREQROL-F700PJシリーズにおける FREQROL-F500Jシリーズ対応パラメータ一覧表**

FREQROL-F500Jシリーズから FREQROL-F700PJシリーズに置換える時の、パラメータ設定について以下に示します。  
 FREQROL-F500Jシリーズでの設定値が工場出荷値以外に設定されている場合に以下の表に従って FREQROL-F700PJシリーズのパラメータを設定してください。  
 FREQROL-F500Jシリーズでの設定値が工場出荷値の場合、基本的には FREQROL-F700PJシリーズのパラメータを変更する必要はありません。

     のパラメータは、FREQROL-F500Jシリーズと番号が異なります。

設定 ◎: FREQROL-F500J のパラメータをそのまま設定  
 △: FREQROL-F500J のパラメータを変更して設定  
 ×: FREQROL-F700PJにて調整・設定

FREQROL-F500J パラメータ一覧表				FREQROL-F700PJ 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
0	トルクブースト	0~15%	下記以外:6% F520J-5.5K,7.2K:4% F520J-11K,15K:3% F540J-1.5K,2.2K:5% F540J-3.7K:4% F540J-5.5,7.5K:3% F540J-11K,15K:2%	0	トルクブースト	0~30%	0.75K 以下:6% 1.5K~3.7K:4% 5.5K,7.5K:3% 11K,15K:2%	△	F500Jで設定値が工場出荷時の場合は、F700PJも工場出荷値のままで可。設定変更ある場合は、工場出荷値に対する割合で設定してください。 (例)FR-F540J-1.5Kで設定値が6%の場合、FR-F740PJ-1.5Kでの設定値は、(6/5)×4=4.8%を設定。
1	上限周波数	0~120Hz	60Hz	1	上限周波数	0~120Hz	120Hz	◎	工場出荷値が変更されています。
2	下限周波数	0~120Hz	0Hz	2	下限周波数	0~120Hz	0Hz	◎	
3	基底周波数	0~120Hz	60Hz	3	基底周波数	0~400Hz	60Hz	◎	
4	3速設定(高速)	0~120Hz	60Hz	4	3速設定(高速)	0~400Hz	60Hz	◎	
5	3速設定(中速)	0~120Hz	30Hz	5	3速設定(中速)	0~400Hz	30Hz	◎	
6	3速設定(低速)	0~120Hz	10Hz	6	3速設定(低速)	0~400Hz	10Hz	◎	
7	加速時間	0~999s	7.5K 以下:5s 11K 以上:15s	7	加速時間	0~3600s	7.5K 以下:5s 11K 以上:15s	◎	
8	減速時間	0~999s	7.5K 以下:10s 11K 以上:30s	8	減速時間	0~3600s	7.5K 以下:10s 11K 以上:30s	◎	
9	電子サーマル	0~100A	定格出力電流	9	電子サーマル	0~500A	定格出力電流	◎	モータ定格電流を設定してください。
10	直流制動動作周波数	0~120Hz	3Hz	10	直流制動動作周波数	0~120Hz	3Hz	◎	
11	直流制動動作時間	0~10s	0.5s	11	直流制動動作時間	0~10s	0.5s	◎	
12	直流制動電圧	0~15%	7.5K 以下:4% 11K 以上:2%	12	直流制動動作電圧	0~30%	7.5K 以下:4% 11K 以上:2%	◎	
13	始動周波数	0~60Hz	0.5Hz	13	始動周波数	0~60Hz	0.5Hz	◎	
14	適用負荷選択	0~3	1	14	適用負荷選択	0,1	1	△	昇降負荷用は選択できません。
15	JOG 周波数	0~120Hz	5Hz	15	JOG 周波数	0~400Hz	5Hz	◎	
16	JOG 加減速時間	0~999s	0.5s	16	JOG 加減速時間	0~3600s	0.5s	◎	
17	RUN キー回転方向選択	0,1	0	40	RUN キー回転方向選択	0,1	0	◎	
19	基底周波数電圧	0~800V,888,—	—	19	基底周波数電圧	0~1000V,8888,9999	9999	◎	
20	加減速基準周波数	1~120Hz	60Hz	20	加減速基準周波数	1~400Hz	60Hz	◎	
21	ストール防止機能選択	0~31,100	0	156	ストール防止動作選択	0~31,100,101	0	◎	
22	ストール防止動作レベル	0~150%	120%	22	ストール防止動作レベル	0~150%	120%	◎	
23	倍速時ストール防止動作レベル補正係数	0~200%,—	—	23	倍速時ストール防止動作レベル補正係数	0~200%,9999	9999	◎	

FREQROL-F500J パラメータ一覧表				FREQROL-F700PJ 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
24	多段速設定(4速)	0~120Hz, —	—	24	多段速設定(4速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
25	多段速設定(5速)	0~120Hz, —	—	25	多段速設定(5速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
26	多段速設定(6速)	0~120Hz, —	—	26	多段速設定(6速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
27	多段速設定(7速)	0~120Hz, —	—	27	多段速設定(7速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
28	ストール防止動作低減開始周波数	0~120Hz	60Hz	66	ストール防止動作低減開始周波数	0~400Hz	60Hz	◎	
29	加減速パターン	0~2	0	29	加減速パターン選択	0~2	0	◎	
30	機能拡張表示選択	0,1	0	160	拡張機能表示選択	0,9999	9999	△	拡張モードとする場合は0を設定してください。
31	周波数ジャンプ 1A	0~120Hz, —	—	31	周波数ジャンプ 1A	0~400Hz,9999	9999	◎	
32	周波数ジャンプ 1B	0~120Hz, —	—	32	周波数ジャンプ 1B	0~400Hz,9999	9999	◎	
33	周波数ジャンプ 2A	0~120Hz, —	—	33	周波数ジャンプ 2A	0~400Hz,9999	9999	◎	
34	周波数ジャンプ 2B	0~120Hz, —	—	34	周波数ジャンプ 2B	0~400Hz,9999	9999	◎	
35	周波数ジャンプ 3A	0~120Hz, —	—	35	周波数ジャンプ 3A	0~400Hz,9999	9999	◎	
36	周波数ジャンプ 3B	0~120Hz, —	—	36	周波数ジャンプ 3B	0~400Hz,9999	9999	◎	
37	回転速度表示	0,0.1~999	0	37	回転速度表示	0,0.01~9998	0	◎	
38	周波数設定電圧ゲイン周波数	1~120Hz	60Hz	125	端子 2 周波数設定ゲイン周波数	0~400Hz	60Hz	△	F500J では 5V(10V)入力時の周波数、F700PJ では C4 で設定された電圧に対する周波数となります。周波数はずれる場合は、再校正してください。
39	周波数設定電流ゲイン周波数	1~120Hz	60Hz	126	端子 4 周波数設定ゲイン周波数	0~400Hz	60Hz	△	F500J では 20mA 入力時の周波数、F700PJ では C7 で設定された電流に対する周波数となります。周波数はずれる場合は、再校正してください。
40	始動時地絡検出選択	0,1	0	249	始動時地絡検出有無	0,1	0	◎	
41	周波数到達動作幅	0~100%	10%	41	周波数到達動作幅	0~100%	10%	◎	
42	出力周波数検出	0~120Hz	6Hz	42	出力周波数検出	0~400Hz	6Hz	◎	
43	逆転時出力周波数検出	0~120Hz, —	—	43	逆転時出力周波数検出	0~400Hz,9999	9999	◎	
44	第 2 加減速時間	0~999s	5s	44	第 2 加減速時間	0~3600s	7.5K 以下: 5s 11K 以上: 15s	◎	工場出荷値が変更されている容量があります。
45	第 2 減速時間	0~999s, —	—	45	第 2 減速時間	0~3600s,9999	9999	◎	
46	第 2 トルクブースト	0~15%, —	—	46	第 2 トルクブースト	0~30%,9999	9999	△	F500J の設定値と同じ値を設定してください。 (F500J にて PWM 周波数選択 Pr.72=1 の場合)
47	第 2V/F(基底周波数)	0~120Hz, —	—	47	第 2V/F(基底周波数)	0~400Hz,9999	9999	◎	
48	出力電流検出レベル	0~150%	120%	150	出力電流検出レベル	0~150%	120%	◎	
49	出力電流検出遅延時間	0~10s	0s	151	出力電流検出遅延時間	0~10s	0s	◎	
50	ゼロ電流検出レベル	0~150%	5%	152	ゼロ電流検出レベル	0~150%	5%	◎	
51	ゼロ電流検出時間	0.05~1s	0.5s	153	ゼロ電流検出時間	0~1s	0.5s	◎	
52	操作パネル表示データ選択	0,1,100	0	52	DU/PU メイン表示データ選択	0,5,8~12,14,20,23~25, 50~55,61,62,64,100	0	△	F500J での設定値が 1 の場合は 0 を設定し、操作パネル上で電流モニタを表示し SET キーを 1s 押してください。 設定値が 100 の場合は操作パネル上で出力周波数モニタを表示し SET キーを 1s 押してください。
53	周波数設定操作選択	0,1	0	161	周波数設定/キーロック操作選択	0,1,10,11	0	◎	
54	FM 端子機能選択	0,1	0	54	FM 端子機能選択	1~3,5,8~12,14, 21,24,50,52,53,61,62	1	△	F500J での設定値が 0 の場合は 1,1 の場合は 2 と設定してください。
55	周波数モニタ基準	0~120Hz	60Hz	55	周波数モニタ基準	0~400Hz	60Hz	◎	
56	電流モニタ基準	0~100A	定格出力電流	56	電流モニタ基準	0~500A	定格出力電流	◎	
57	再始動フリーラン時間	0~5s, —	—	57	再始動フリーラン時間	0,0.1~5s,9999	9999	△	Pr.57=0 の場合のフリーラン時間が異なります。一般的にはそのままでも構いませんが、F500J と時間を合わせる場合は、1.5K 以下の場合は 0.5s、2.2K~7.5K の場合は 1.0s を設定してください。
58	再始動立上り時間	0~60s	1.0s	58	再始動立上り時間	0~60s	1.0s	◎	
59	遠隔設定機能選択	0~2	0	59	遠隔機能選択	0~3	0	◎	

FREQROL-F500J パラメータ一覧表				FREQROL-F700PJ 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
60	AU 端子機能選択	0~10,14,16,—	4	180	AU 端子機能選択	0~5,7,8,10,12,14,16,24, 25,62,64~67,72,9999	4	△	F500Jでの設定値が5の場合は25、6の場合は24、9の 場合は5、10の場合は8と設定してください。
61	RM 端子機能選択		1	181	RM 端子機能選択		1	◎	
62	RH 端子機能選択		2	182	RH 端子機能選択		2	◎	
63	STR 端子機能選択		—	179	STR 端子機能選択		61	◎	
64	RUN 端子機能選択	0,1,3,4,11,12,13,14, 15,16,95,98,99	0	190	RUN 端子機能選択	0,1,3,4,7,8,11~16,25,26,46~ 48,57,64,70,79,90~93,95,96,98 ~101,103,104,107,108,111~ 116,125,126,146~ 148,157,164,170,179,190~ 193,195,196,198,199,9999	0	◎	
65	A,B,C 端子機能選択		99	192	ABC 端子機能選択		99	◎	
66	リトライ選択	0,1,2,3	0	65	リトライ選択	0~5	0	◎	
67	アラーム発生時リトライ回数	0~10,101~110	0	67	アラーム発生時リトライ回数	0~10,101~110	0	◎	
68	リトライ実行待ち時間	0.1~360s	1s	68	リトライ実行待ち時間	0.1~600s	1s	◎	
69	リトライ実行回数表示消去	0	0	69	リトライ実行回数表示消去	0	0	◎	
70	Soft-PWM 設定	0,1,10,11	11	240	Soft-PWM 動作選択	0,1	1	△	F500Jでの設定値が10の場合は0、11の場合は1と設定 してください。
71	適用モータ	0,1	0	71	適用モータ	0,1,3,13,23,40,43,50,53,120	0	◎	
				450	第2適用モータ	0,1,9999	9999	×	
72	PWM 周波数選択	0~15	1	72	PWM 周波数選択	0~15	1	◎	
73	0~5V,0~10V 選択	0,1	0	73	アナログ入力選択	0,1,10,11	1	△	F500Jでの設定値が0の場合は1,1の場合は0と設定して ください。
74	入力フィルタ時定数	0~8	1	74	入力フィルタ時定数	0~8	1	◎	
75	リセット選択/PU 停止選択	0,1,14,15,	14	75	リセット選択/PU 抜け検出/PU 停止選択	0~3,14~17	14	△	F500JのPr.n17が1の場合は、Pr.75の設定値+2の値を設定 してください。
76	冷却ファン動作選択	0,1	0	244	冷却ファン動作選択	0,1	1	◎	工場出荷値が変更されています。
77	パラメータ書込禁止選択	0,1,2	0	77	パラメータ書込選択	0~2	0	◎	
78	逆転防止選択	0,1,2	0	78	逆転防止選択	0~2	0	◎	
79	運転モード選択	0~4,7,8	0	79	運転モード選択	0~4,6,7	0	△	F500Jでの設定値が8の場合は0と設定して下さい。 また、Pr.178~182(入力端子機能選択)でX16信号入力に 使用する端子を設定してください。
80	多段速設定(8速)	0~120Hz,—	—	232	多段速設定(8速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
81	多段速設定(9速)	0~120Hz,—	—	233	多段速設定(9速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
82	多段速設定(10速)	0~120Hz,—	—	234	多段速設定(10速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
83	多段速設定(11速)	0~120Hz,—	—	235	多段速設定(11速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
84	多段速設定(12速)	0~120Hz,—	—	236	多段速設定(12速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
85	多段速設定(13速)	0~120Hz,—	—	237	多段速設定(13速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
86	多段速設定(14速)	0~120Hz,—	—	238	多段速設定(14速)	0~400Hz,9999	9999	◎	
87	多段速設定(15速)	0~120Hz,—	—	239	多段速設定(15速)	0~400Hz,9999	9999	◎	

FREQROL-F500J パラメータ一覧表				FREQROL-F700PJ 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
88	PID 動作選択	20,21	20	128	PID 動作選択	0,20,21,40~43	0	△	F500J の Pr.60~63(入力端子機能選択)に X14 信号入力割付けられていなければ 0 を設定してください。
89	PID 比例帯	0.1~999%,---	100%	129	PID 比例帯	0.1~1000%,9999	100%	◎	
90	PID 積分時間	0.1~999s,---	1s	130	PID 積分時間	0.1~3600s,9999	1s	◎	
91	PID 上限リミット	0~100%,---	---	131	PID 上限リミット	0~100%,9999	9999	◎	
92	PID 下限リミット	0~100%,---	---	132	PID 下限リミット	0~100%,9999	9999	◎	
93	PU 運転時の PID 動作目標値	0~100%	0%	133	PID 動作目標値	0~100%,9999	9999	△	端子 2 を目標値とする場合は 9999 を設定してください。9999 以外を設定すると PU 運転時以外でも目標値となります。
94	PID 微分時間	0.01~10s,---	---	134	PID 微分時間	0.01~10s,9999	9999	◎	
95	モータ定格すべり	0~50%,---	---	245	定格すべり	0~50%,9999	9999	◎	
96	すべり補正時定数	0.01s~10s	0.5s	246	すべり補正時定数	0.01~10s	0.5s	◎	
97	定出力領域すべり補正選択	0,---	---	247	定出力領域すべり補正選択	0,9999	9999	◎	
98	自動トルクブースト選択 (モータ容量)	0.2~15kW	---	80	モータ容量	0.4~15kW,9999	9999	◎	F500J で自動トルクブーストを使用していた場合は、汎用磁束ベクトル制御を使用してください。 Pr.80 は F500J と同じ設定値とし、Pr.71,83,84 を設定後にオートチューニングを実施してください。
				82	モータ励磁電流	0~500A,9999	9999	×	
				83	モータ定格電圧	0~1000V	200/400V	×	
				84	モータ定格周波数	10~120Hz	60Hz	×	
99	モータ 1 次抵抗	0~50Ω,---	---	90	モータ定数(R1)	0~50Ω,9999	9999	×	
				96	オートチューニング設定/状態	0,11,21	0	×	
H1(503)	メンテナンスタイマ	0~999	0	503	メンテナンスタイマ	0~9998	0	△	読出値の単位が 1000h→100h に変更されています。また、0 クリア可能になりました。
H2(504)	メンテナンスタイマ警報出力設定時間	0~999,---	87	504	メンテナンスタイマ警報出力設定時間	0~9998, 9999	9999	△	F500J の設定値に対して 10 倍した値を設定してください。
H8(251)	出力欠相保護選択	0,1	0	251	出力欠相保護選択	0,1	1	◎	工場出荷値が変更されています。
C1(900)	FM 端子校正	---	---	C0(900)	FM 端子校正	---	---	◎	
C2(902)	周波数設定電圧バイアス周波数	0~60Hz	0Hz	C2(902)	端子 2 周波数設定バイアス周波数	0~400Hz	0Hz	△	校正方法が異なります。
C3(902)	周波数設定電圧バイアス	0~300%	0%	C3(902)	端子 2 周波数設定バイアス	0~300%	0%	△	校正方法が異なります。
C4(903)	周波数設定電圧ゲイン	0~300%	96%	125(903)	端子 2 周波数設定ゲイン周波数	0~400Hz	60Hz	△	校正方法が異なります。
				C4(903)	端子 2 周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△	校正方法が異なります。
C5(904)	周波数設定電流バイアス周波数	0~60Hz	0Hz	C5(904)	端子 4 周波数設定バイアス周波数	0~400Hz	0Hz	△	校正方法が異なります。
C6(904)	周波数設定電流バイアス	0~300%	20%	C6(904)	端子 4 周波数設定バイアス	0~300%	20%	△	校正方法が異なります。
C7(905)	周波数設定電流ゲイン	0~300%	100%	126(905)	端子 4 周波数設定ゲイン周波数	0~400Hz	60Hz	△	校正方法が異なります。
				C7(905)	端子 4 周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△	校正方法が異なります。

FREQROL- F500J パラメータ一覧表				FREQROL-F700PJ 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
n1(331)	通信局番	0~31	0	117	PU 通信局番	0~31(0~247)	0	◎	
n2(332)	通信速度	48,96,192	192	118	PU 通信速度	48,96,192,384	192	◎	
n3(333)	ストップビット長	0,1,10,11	1	119	PU 通信ストップビット長	0,1,10,11	1	◎	
n4(334)	パリティチェック有無	0,1,2	2	120	PU 通信パリティチェック	0~2	2	◎	
n5(335)	交信リトライ回数	0~10,—	1	121	PU 通信交信リトライ回数	0~10,9999	1	◎	
n6(336)	交信チェック時間間隔	0~999s,—	0	122	PU 通信交信チェック時間間隔	0~999.8s,9999	0	◎	
n7(337)	待ち時間設定	0~150ms,—	—	123	PU 通信待ち時間設定	0~150ms,9999	9999	◎	
n8(338)	運転指令権	0,1	0	338	運転指令権	0,1	0	◎	
n9(339)	速度指令権	0,1	0	339	速度指令権	0~2	0	◎	
n10(340)	リンク立上りモード選択	0,1	0	340	通信立上りモード選択	0,1,10	0	◎	
n11(341)	CR・LF 選択	0,1,2	1	124	PU 通信 CR/LF 選択	0~2	1	◎	
n12(342)	EEPROM 書込み有無選択	0,1	0	342	通信 EEPROM 書込み有無選択	0,1	0	◎	
n13(145)	PU 表示言語切替	0~7	0	145	PU 表示言語切替	0~7	0	◎	
n14(990)	PU ブザー音制御	0,1	1	990	PU ブザー音制御	0,1	1	◎	
n15(991)	PU コントラスト調整	0~63	58	991	PU コントラスト調整	0~63	58	◎	
n16(992)	PU メイン表示 画面データ選択	0,100	0						Pr.52 による設定となります。
n17(993)	PU 抜け検出/PU 設定ロック	0,1,10	0						Pr.75 による設定となります。

## 4. オプション

FREQROL-F500J シリーズでオプションを使用されていた場合、FREQROL-F700PJ シリーズに置き換えますと以下ようになります。

名称	オプション形式		
	FREQROL-F500J の場合	FREQROL-F700PJ の場合	
別置形	パラメータユニット	FR-PU04	パラメータコピーができないなど一部制約があります。
	パラメータユニット接続ケーブル	FR-CB201,203,205	流用できます。
	ブレーキ抵抗器	MRS□□、MYS□□	流用できます。
		FR-ABR-(H)□□K	流用できます。
	ブレーキユニット	BU-1500~15K,H7.5K,H15K	流用できます。
		放電抵抗器	GZG□□,GRZG□□
	力率改善用 AC リアクトル	FR-BAL-(H)□□K	流用できます。
	力率改善用 DC リアクトル	FR-BEL-(H)□□K	流用できます。
	ラジオノイズフィルタ	FR-BIF-(H)	流用できます。
	ラインノイズフィルタ	FR-BSF01、FR-BLF	流用できます。
	FR-CV 形電源回生共通コンバータ	FR-CV-(H)7.5K(-AT)	流用できます。
		専用別置きリアクトル	FR-CVL-(H)7.5K
	FR-HC 形高力率コンバータ	FR-HC-(H)7.5K	流用できます。
サージ電圧抑制フィルタ	FR-ASF-H□□K	流用できます。	
フィルタパック	FR-BFP	流用できます。*1を参照ください。	
操作・設定箱	周波数計付操作箱	FR-AX	流用できます。
	連動設定操作箱	FR-AL	流用できます。
	3速設定操作箱	FR-AT	流用できます。
	遠隔設定箱	FR-FK	流用できます。
	比率設定箱	FR-FH	流用できます。
	追従設定箱	FR-FP	流用できます。
	主速設定箱	FR-FG	流用できます。
	傾斜信号箱	FR-FC	流用できます。
	変位検出箱	FR-FD	流用できます。
	プリアンプ箱	FR-FA	流用できます。
その他	指速発電機	QVAH-10	流用できます。
	変位検出器	YVGC-500W-NS	流用できます。
	周波数設定器	WA2W 1kΩ	流用できます。
	周波数計	YM206NRI 1mA	流用できます。
	目盛校正抵抗器	RV24YN 10kΩ	流用できます。
	インバータセッティングソフトウェア	FR-SW1-SETUP-WJ	使用できません。(FR-SW3-SETUP-WJにて対応。)

\*1：FR-BFP を FR-F700PJ に適用する場合には、出力電流値を FR-F500J の定格電流値以内とする必要があります。

FR-F500J、FR-F700PJ 定格電流値

型名	容量	0.4K	0.75K	1.5K	2.2K	3.7K	5.5K	7.5K	11K	15K
		3相 200V 定格電流値	FR-F520J	2.5A	4.1A	7.0A	10.0A	16.5A	23.8A	31.8A
FR-F720PJ	2.5A		4.2A	7.0A	10.0A	16.5A	23.8A	31.8A	45.0A	58.0A
3相 400V 定格電流値	FR-F540J	1.1A	2.1A	3.7A	4.8A	8.1A	12.0A	16.3A	23.0A	29.5A
	FR-F740PJ	1.2A	2.2A	3.7A	5.0A	8.1A	12.0A	16.3A	23.0A	29.5A

■ は FR-F700PJ の出力電流値を FR-F500J 定格電流値以内とする必要のある容量です。



\* 2 : FR-BFP2 の適用について

FR-BFP2 の許容インバータ出力電流値を下表に示します。

FR-BFP2 は下表に示す FR-F720PJ,F740PJ と組み合わせて使用してください。

インバータ型名の末尾に「-F」がついているものには、FR-BFP2 が同梱されます。

フィルタパック	許容インバータ出力電流 (A)	適用インバータ型名	インバータ定格出力電流 (A)
FR-BPF2-0.4K	2.5	FR-F720PJ-0.4K	2.5
FR-BPF2-0.75K	4.2	FR-F720PJ-0.75K	4.2
FR-BPF2-1.5K	7.0	FR-F720PJ-1.5K	7.0
FR-BPF2-2.2K	10.0	FR-F720PJ-2.2K	10.0
FR-BPF2-3.7K	16.5	FR-F720PJ-3.7K	16.5
FR-BPF2-5.5K	23.8	FR-F720PJ-5.5K	23.8
FR-BPF2-7.5K	31.8	FR-F720PJ-7.5K	31.8
FR-BPF2-11K	45.0	FR-F720PJ-11K	45.0
FR-BPF2-15K	58.0	FR-F720PJ-15K	58.0
FR-BPF2-H0.4K	1.2	FR-F740PJ-0.4K	1.2
FR-BPF2-H0.75K	2.2	FR-F740PJ-0.75K	2.2
FR-BPF2-H1.5K	3.7	FR-F740PJ-1.5K	3.7
FR-BPF2-H2.2K	5.0	FR-F740PJ-2.2K	5.0
FR-BPF2-H3.7K	8.1	FR-F740PJ-3.7K	8.1
FR-BPF2-H5.5K	12.0	FR-F740PJ-5.5K	12.0
FR-BPF2-H7.5K	16.3	FR-F740PJ-7.5K	16.3
FR-BPF2-H11K	23.0	FR-F740PJ-11K	23.0
FR-BPF2-H15K	29.5	FR-F740PJ-15K	29.5

\*負荷（インバータ出力）電流が許容インバータ出力電流以下となるように容量を選定してください。

## 5. FREQROL-F500J シリーズとの主な相違点

### (1) 主な仕様比較、相違点

項目		FREQROL-F500J	FREQROL-F700PJ
機種	3相200Vクラス	FR-F520J-0.4K~15K (9機種)	FR-F720PJ-0.4K~15K (9機種)
	3相400Vクラス	FR-F540J-0.4K~15K (9機種)	FR-F740PJ-0.4K~15K (9機種)
制御方式		Soft-PWM 制御/高キャリア周波数 PWM 制御 (V/F 制御、自動トルクブースト制御を選択可能) 長配線モードあり	Soft-PWM 制御/高キャリア周波数 PWM 制御 (V/F 制御、汎用磁束ベクトル制御、最適励磁制御、IPM モータ制御を選択可能) 長配線モードが不要となり削除
過負荷耐量		120% 60秒、150% 0.5秒 (反限時特性)	120% 60秒、150% 0.5秒 (反限時特性)
周波数 設定信号	アナログ入力	端子 2 : 0~10V、0~5V 選択可能 端子 4 : 4~20mA	端子 2 : 0~10V、0~5V 選択可能 端子 4 : 0~10V、0~5V、4~20mA 選択可能
	デジタル入力	操作パネルの M ダイアル、パラメータユニットより入力	操作パネルの M ダイアル、パラメータユニットより入力
入力信号	端子機能		<追加機能> インバータ運転許可 (X10)、 PU運転外部インタロック (X12)、 PID正逆動作切換 (X64)、 PU-NET 運転切換え (X65)、 外部-NET 運転切換え (X66)、 指令権切換え (X67)、 PID 積分リセット (X72)
	端子機能選択	Pr.60~63 (入力端子機能選択)	Pr.178 (STF) を追加
出力信号	端子機能		<追加機能> 回生ブレーキブリアラーム (RBP)、電子サーマルブリアラーム (THP)、ファン故障 (FAN)、フィン過熱ブリアラーム (FIN)、停電減速中 (Y46)、PID 制御動作中 (PID)、PID 偏差リミット (Y48)、IPM モータ制御 (IPM)、リトライ中 (Y64)、PID 出力中断中 (SLEEP)、出力電力量パルス出力 (Y79)、寿命警報 (Y90)、電源遮断信号 (Y91)、省電力平均値更新タイミング (Y92)、電流平均値モニタ信号 (Y93)、リモート出力 (Y96) *全ての端子機能に負論理を追加
	表示計用 出力信号	出力周波数、出力電流のみ	<追加機能> 出力電圧、周波数設定値、コンバータ出力電圧、回生ブレーキ使用率、電子サーマル負荷率、出力電流ピーク値、コンバータ出力電圧ピーク値、出力電力、基準電圧出力、モータ負荷率、省電力効果、PID 目標値、PID 測定値、モータサーマル負荷率、インバータサーマル負荷率
保護・警報機能		通信異常あり	<追加機能> 不足電圧、入力欠相、脱調検出、ブレーキトランジスタ異常検出、PTC サーミスタ動作、出力電流検出値オーバー、突入電流抑制回路異常、アナログ入力異常、PID 信号異常、Safety 回路異常 (その他エラー)

項目	FREQROL-F500J	FREQROL-F700PJ	
外形寸法	互換性あり		
取付け寸法	互換性あり		
主回路端子台	互換性あり(ネジ式端子台) ※FR-F400PJ-15Kを除く (M6→M5へ変更)		
制御回路端子台とネジサイズ	差込端子台固定 ○ネジM3:ABC端子 ○ネジM2:ABC端子以外	スプリングクランプ端子	
制御端子 電線サイズ 棒状端子使用時	0.3~0.75mm <sup>2</sup>	0.3~1.5mm <sup>2</sup>	
冷却ファン位置	インバータ下部に配置。 11K, 15Kはインバータ上部に配置しています。	全容量インバータ上部に配置。 冷却ファン交換の為に、上部に スペースが必要です。	
操作パネル	本体一体式のため、脱着不可。	本体一体式のため、脱着不可。	
パラメータ(機能)	従来機種に対し互換性あり(ただし、一部変更、削除した機能あり)		
パラメータ ユニット	FR-PU07	使用可能	使用可能
	FR-PU04	使用可能	使用可能(一部制約あり)
	FR-PU03/FR-ARW03	使用不可	使用不可
	FR-DU01		
	FR-PU02/FR-ARW		
PU接続 ケーブル	FR-CB2□□	使用可能	使用可能
	FR-CBL□□	使用不可	使用不可
内蔵オプション	使用不可	使用不可	
突入電流抑制回路	全容量に装備	全容量に装備	
設計寿命	冷却ファン	2~3年	10年
	電解コンデンサ	5年	10年
別置形オプション (ノイズフィルタ、リアクトルなど)	互換性あり	4. オプション 参照	

1. 寸法  
参照

(2)パラメータ比較内容と主な相違点

項目	パラメータ比較内容	FREQR0L-F500Jとの 主な相違				備考
		機能 追加	機能 変更	名称 変更	パラメータ 番号変更	
1	V/F制御		○			変更：トルクブースト(Pr. 0)の初期値 FR-F500J FR-F700PJ 下記以外：6% 0.75K以下：6% 5.5K, 7.5K：4% 1.5K～3.7K：4% 11K, 15K：3% 5.5K, 7.5K：3% 1.5K, 2.2K：5% 3.7K：4% 5.5, 7.5K：3% 11K, 15K：2% 削除：適用負荷選択(Pr14=2, 3)
2	出力周波数	○			○	変更：上限周波数(Pr. 1)の初期値60→120 追加：高速上限周波数(Pr. 18)
3	外部端子	○	○		○	変更：多段速設定(8速)(Pr. 80→Pr. 232) 変更：多段速設定(9速)(Pr. 81→Pr. 233) 変更：多段速設定(10速)(Pr. 82→Pr. 234) 変更：多段速設定(11速)(Pr. 83→Pr. 235) 変更：多段速設定(12速)(Pr. 84→Pr. 236) 変更：多段速設定(13速)(Pr. 85→Pr. 237) 変更：多段速設定(14速)(Pr. 86→Pr. 238) 変更：多段速設定(15速)(Pr. 87→Pr. 239) 追加：MRS入力選択(Pr. 17) 追加：遠隔設定機能(Pr. 59=3) 追加：停止選択(Pr. 250) 追加：リモート出力選択(Pr. 495) 追加：リモート出力内容1(Pr. 496) 追加：出力電力量パルス単位設定(Pr. 799)
4	回生機能選択	○				追加：回生機能選択(Pr. 30) 追加：特殊ブレーキ使用率(Pr. 70)
5	拡張機能表示選択				○	変更：拡張機能表示選択(Pr. 30→Pr. 160) 変更：拡張機能表示選択(Pr. 160)の初期値0→9999 ※設定範囲 変更に伴うもので動作は変わらない。
6	操作パネル	○		○	○	変更：RUNキー回転方向選択(Pr. 17→Pr. 40) 変更：周波数設定(Pr. 53)→周波数設定/キーロック操作選択 (Pr. 161) 追加：内蔵ボリューム切換(Pr146) 追加：周波数設定/キーロック操作選択(Pr. 161=10, 11) 追加：モニタ小数桁選択(Pr. 268) 追加：周波数変化量設定(Pr. 295)
7	ストール防止機能	○	○		○	変更：ストール防止動作選択(Pr. 21→Pr. 156) 変更：ストール防止動作低減開始周波数(Pr. 28→Pr. 66) 追加：第2ストール防止動作電流(Pr. 48) 追加：ストール防止動作選択(Pr. 156=101) 追加：OL信号出力タイマの設定(Pr. 157)
8	アナログ入力	○			○	変更：端子2周波数設定電圧ゲイン周波数(Pr. 38→Pr. 125) 変更：端子4周波数設定電流ゲイン周波数(Pr. 39→Pr. 126) 追加：アナログ入力表示単位切換(Pr. 241)
9	地絡検出				○	変更：始動時地絡検出有無(Pr. 40→Pr. 249)
10	加減速時間	○	○			変更：第2加減速時間(Pr. 44)の初期値5→15 ※11K以上のみ 追加：始動時ホールド時間(Pr. 571) 追加：低速域加速時間(Pr. 791) 追加：低速域減速時間(Pr. 792)

項目	パラメータ比較内容	FREQROL-F500Jとの 主な相違				備考
		機能 追加	機能 変更	名称 変更	パラメータ 番号変更	
11	出力電流検出	○			○	変更：出力電流検出レベル(Pr. 48→Pr. 150) 変更：出力電流検出遅延時間(Pr. 49→Pr. 151) 変更：ゼロ電流検出レベル(Pr. 50→Pr. 152) 変更：ゼロ電流検出時間(Pr. 51→Pr. 153) 追加：出力電流検出信号保持時間(Pr. 166) 追加：出力電流検出動作選択(Pr. 167)
12	電子サーマル	○				追加：第2電子サーマル(Pr. 51) 追加：PTCサーミスタ保護レベル(Pr. 561)
13	モニタ機能(DU/PUモータ表示、端子FM出力)	○	○	○		変更：PUメイン表示画面データ選択(Pr. 52)→DU/PUメイン表示データ選択(Pr. 52) 追加：DU/PUメイン表示データ選択(Pr. 52=5, 8~12, 14, 20, 23~25, 50~55, 61, 62, 64) 追加：FM端子機能選択(Pr. 54=3, 5, 8~12, 14, 21, 24, 50, 52, 53, 61, 62) 変更：FM端子機能選択(Pr. 54)の初期値0→1 ※設定範囲変更に伴うもので動作は変わらない。 追加：積算電力計クリア(Pr. 170) 追加：積算時間計クリア(Pr. 171) 追加：通電時間繰越し回数(Pr. 563) 追加：稼動時間繰越し回数(Pr. 564)
14	省エネ運転 省エネモニタ	○				追加：省エネ制御選択(Pr. 60) 追加：積算電力モニタリセット回数(Pr. 891) 追加：負荷率(Pr. 892) 追加：省エネモニタ基準(モータ容量)(Pr. 893) 追加：商用時制御選択(Pr. 894) 追加：省電力率基準値(Pr. 895) 追加：電力単価(Pr. 896) 追加：省電力モニタ平均時間(Pr. 897) 追加：省電力積算モニタクリア(Pr. 898) 追加：運転時間率(推定値)(Pr. 899)
15	入力端子機能選択	○	○		○	変更：AU端子機能選択(Pr. 60→Pr. 180) 変更：RM端子機能選択(Pr. 61→Pr. 181) 変更：RH端子機能選択(Pr. 62→Pr. 182) 変更：STR端子機能選択(Pr. 63→Pr. 179) 変更：STR端子機能選択(Pr. 63)の初期値——→61 ※設定範囲変更に伴うもので動作は変わらない。 追加：STF端子機能選択(Pr. 178) 追加：STR端子機能選択(Pr. 179=12, 61, 62, 64~67, 72) 追加：AU, RM, RH端子機能選択(Pr. 180~182=12, 62, 64~67, 72)
16	出力端子機能選択		○		○	変更：RUN端子機能選択(Pr. 64→Pr. 190) 変更：ABC端子機能選択(Pr. 65→Pr. 192) 追加：RUN端子機能選択(Pr. 190=7, 8, 25, 26, 46~48, 57, 64, 70, 79, 90~93, 96, 100, 101, 103, 104, 107, 108, 111~116, 125, 126, 146~148, 157, 164, 170, 179, 190~193, 195, 196, 198, 199, 9999) 追加：ABC端子機能選択(Pr. 192=7, 8, 25, 26, 46~48, 57, 64, 70, 79, 90, 91, 96, 100, 101, 103, 104, 107, 108, 111~116, 125, 126, 146~148, 157, 164, 170, 179, 190, 191, 195, 196, 198, 199, 9999)
17	リトライ選択		○			追加：リトライ選択(Pr. 66=4, 5)
18	PWM	○	○		○	変更：Soft-PWM動作選択(Pr. 70→Pr. 240) 削除：Soft-PWM動作選択(Pr. 240=10, 11) 変更：Soft-PWM動作選択(Pr. 240)の初期値11→1 ※設定範囲変更に伴うもので動作は変わらない。 追加：PWM周波数自動切替(Pr. 260) 追加：速度スムージング制御(Pr. 653)
19	適用モータ	○	○			追加：適用モータ(Pr. 71=3, 13, 23, 40, 43, 50, 53, 120) 追加：第2適用モータ(Pr. 450)

項目	パラメータ比較内容	FREQROL-F500Jとの 主な相違				備考
		機能 追加	機能 変更	名称 変更	パラメータ 番号変更	
20	アナログ入力選択	○	○			変更：アナログ入力選択 (Pr. 73) の初期値0→1 ※設定内容変更に伴うもので動作は変わらない。 追加：アナログ入力選択 (Pr.73=10, 11) 追加：端子4入力選択 (Pr. 267)
21	リセット選択/PU抜け検出/PU停止選択		○	○		変更：リセット選択/PU停止選択 (Pr. 75)→リセット選択/PU抜け検出/PU停止選択 (Pr. 75) 追加：リセット選択/PU抜け検出/PU停止選択 (Pr. 75=3, 16, 17)
22	冷却ファン		○		○	変更：冷却ファン動作選択 (Pr. 76→Pr. 244) 変更：冷却ファン動作選択 (Pr. 76) の初期値0→1
23	運転モード、指令権、操作権選択	○	○			追加：運転モード選択 (Pr.79=6) 削除：運転モード選択 (Pr.79=8) 追加：速度指令権 (Pr. 339=2) 追加：通信立上りモード選択 (Pr. 340=10) 追加：PUモード操作権選択 (Pr. 551)
24	PID制御機能	○	○	○	○	変更：PID動作選択 (Pr. 88→Pr. 128) 変更：PID比例帯 (Pr. 89→Pr. 129) 変更：PID積分時間 (Pr. 90→Pr. 130) 変更：PID上限リミット (Pr. 91→Pr. 131) 変更：PID下限リミット (Pr. 92→Pr. 132) 変更：PU運転時のPID動作目標値 (Pr. 93) →PID動作目標値 (Pr. 133) 変更：PID微分時間 (Pr. 94→Pr. 134) 変更：PID動作選択 (Pr. 128) の初期値20→0 ※PID無効とする。 変更：PID動作目標値 (Pr. 133) の初期値0→9999 ※端子2を目標値とする。 追加：PID制御自動切換周波数 (Pr. 127) 追加：PID動作選択 (Pr. 128=0, 40~43) 追加：PID動作目標値 (Pr. 133=9999) 追加：PID 偏差リミット (Pr. 553) 追加：PID 信号動作選択 (Pr. 554) 追加：PID 出力中断検出時間 (Pr. 575) 追加：PID 出力中断検出レベル (Pr. 576) 追加：PID 出力中断解除レベル (Pr. 577) 追加：PID表示バイアス係数 (Pr. C42 (934)) 追加：PID表示バイアスアナログ値 (Pr. C43 (934)) 追加：PID表示ゲイン係数 (Pr. C44 (935)) 追加：PID表示ゲインアナログ値 (Pr. C45 (935))
25	すべり補正			○	○	変更：モータ定格すべり (Pr. 95)→定格すべり (Pr. 245) 変更：すべり補正時定数 (Pr. 96→Pr. 246) 変更：定出力領域すべり補正選択 (Pr. 97→Pr. 247)
26	モータ定数	○	○		○	削除：自動トルクブースト選択 (Pr. 98) 変更：モータ定数 (R1) (Pr. 99→Pr. 90) 追加：モータ容量 (Pr. 80) 追加：モータ励磁電流 (Pr. 82) 追加：モータ定格電圧 (Pr. 83) 追加：モータ定格周波数 (Pr. 84) 追加：オートチューニング設定/状態 (Pr. 96)
27	回転速度	○				追加：回転速度設定切換 (Pr. 144) 追加：速度設定基準 (Pr. 505)
28	再始動	○				追加：瞬停再始動動作選択 (Pr. 162) 追加：再始動ストール防止動作レベル (Pr. 165) 追加：停電停止選択 (Pr. 261) 追加：周波数サーチゲイン (Pr. 298) 追加：再始動時回転方向検出選択 (Pr. 299) 追加：再始動時加速時間 (Pr. 611)

項目	パラメータ比較内容	FREQR0L-F500Jとの 主な相違				備考
		機能 追加	機能 変更	名称 変更	パラメータ 番号変更	
29	寿命診断	○				追加：寿命警報状態表示 (Pr. 255) 追加：突入電流抑制回路寿命表示 (Pr. 256) 追加：制御回路コンデンサ寿命表示 (Pr. 257) 追加：主回路コンデンサ寿命表示 (Pr. 258) 追加：主回路コンデンサ寿命測定 (Pr. 259)
30	パスワード機能	○				追加：パスワード保護選択 (Pr. 296) 追加：パスワード登録/解除 (Pr. 297)
31	メンテナンスタイマ		○			変更：メンテナンスタイマ (Pr. 503) とメンテナンスタイマ警報出力設定時間 (Pr. 504) の単位1000h→100h 変更：メンテナンスタイマ警報出力設定時間 (Pr. 504) の初期値87→0 追加：メンテナンスタイマ (Pr. 503=0)
32	入出力欠相保護	○	○			変更：出力欠相保護選択 (Pr. 504) の初期値0→1 追加：入力欠相保護選択 (Pr. 872)
33	電流平均モニタ	○				追加：電流平均時間 (Pr. 555) 追加：データ出力マスク時間 (Pr. 556) 追加：電流平均値モニタ信号出力基準電流 (Pr. 557)
34	I PM制御	○				追加：速度制御ゲイン1 (Pr. 820) 追加：速度制御積分時間1 (Pr. 821) 追加：制御方法選択 (Pr. 800) 追加：IPMパラメータ初期設定 (Pr. 998)
35	速度検出	○				追加：速度検出ヒステリシス (Pr. 870)
36	回生回避機能	○				追加：回生回避動作選択 (Pr. 882) 追加：回生回避動作レベル (Pr. 883) 追加：回生回避補正周波数制限値 (Pr. 885) 追加：回生回避電圧ゲイン (Pr. 886) 追加：回生回避周波数ゲイン (Pr. 665)
37	フリーパラメータ	○				追加：フリーパラメータ1 (Pr. 889) 追加：フリーパラメータ2 (Pr. 890)
38	校正パラメータ	○			○	変更：FM端子校正 (Pr. C1 (900)→C0 (900)) 変更：端子2周波数設定ゲイン (Pr. C4 (903)) の初期値96→100 追加：端子2周波数設定ゲイン周波数 (Pr. 125 (903)) 追加：端子4周波数設定ゲイン周波数 (Pr. 126 (905)) 追加：周波数設定電圧バイアス周波数 (内蔵ボリューム) (Pr. C22 (922)) 追加：周波数設定電圧バイアス (内蔵ボリューム) (Pr. C23 (922)) 追加：周波数設定電圧ゲイン周波数 (内蔵ボリューム) (Pr. C24 (923)) 追加：周波数設定電圧ゲイン (内蔵ボリューム) (Pr. C25 (923))
39	任意アラーム書込み	○				追加：任意アラーム書込み (Pr. 997)
40	パラメータ自動設定	○				追加：パラメータ自動設定 (Pr. 999)

項目	パラメータ比較内容	FREQROL-F500Jとの 主な相違			備考
41	通信設定	○	○		変更：通信局番(Pr. n1 (331))→PU通信通信局番(Pr. 117) 変更：通信速度(Pr. n2 (332))→PU通信通信速度(Pr. 118) 変更：ストップビット長(Pr. n3 (333))→PU通信ストップビット長(Pr. 119) 変更：パリティチェック有無(Pr. n4 (334))→PU通信パリティチェック(Pr. 120) 変更：交信リトライ回数(Pr. n5 (335))→PU通信交信リトライ回数(Pr. 121) 変更：交信チェック時間間隔(Pr. n6 (336))→PU通信交信チェック時間間隔(Pr. 122) 変更：待ち時間設定(Pr. n7 (337))→PU通信待ち時間設定(Pr. 123) 変更：CR・LF選択(Pr. n12 (341))→PU通信CR/LF選択(Pr. 124) 追加：PU通信通信局番(Pr. 117=32~247) ※ModbusRTU選択時 追加：PU通信通信速度(Pr. 118=384) 追加：コミュニケーションエラーカウント(Pr. 343) 追加：通信異常時停止モード選択(Pr. 502) 追加：プロトコル選択(Pr. 549) 追加：通信異常時運転周波数(Pr. 779)



## 改訂履歴

改訂年月	バージョン	改訂内容
2021年2月	B	F700PJ Pr. 504 設定範囲、工場出荷値見直し